

「いしおかフューチャーセンター」

6月23日（土曜日）、石岡商業高校を会場として、未来志向で様々な課題の解決を目指して、「いしおかフューチャーセンター」を行いました。

この「フューチャーセンター」とは、様々な課題の解決ができるようにと、年齢・職業に関係なく多様な対話を通じて、問題解決の手段や新たなアイデアを見つけ出す場所の事をいいます。

今回の「いしおかフューチャーセンター」では、実際に「フューチャーセンター」とはどのようなものかを体験しながら、今後本校の生徒が「フューチャーセンター」の活動をスムーズに進められるファシリテーターとしての役割を担えるようにと、第0回として実施しました。

当日の進行は、静岡県立大学のゼミで「フューチャーセンター」の研究をしている大学4年生がファシリテーター役を担当し、大学生や石岡市の職員をはじめ様々な職業の大人たちが20名以上参加し、本校生徒6名と一緒に「10年後になりたい自分の姿」をメインテーマとし、「そのために今日から大切にしたいことが分かる！」をゴールと設定して行いました。

会の最後に生徒たちは、自分の思いをしっかりとした言葉で表現することができて、本当に有意義な時間を過ごすことができ、楽しかったようです。今後の「フューチャーセンター」に活かせる貴重な時間となりました。



【セッションの様子1】



【セッションの様子2（グループ）】



【セッションの様子3（グループ）】



【発表の様子】



【振り返りの様子】



【全員で記念撮影】